

オープン・コム

Open Com

2016 No. 36

開放型病床をもつ開かれた病院として、
地域の先生方や住民の皆様とコミュニケーションを図り、
心かよう安心の医療を目指します。



当院の実力	2 ~ 5
心臓血管外科	
形成外科	
副院長、部長紹介	6 ~ 7
院内施設のご案内	8
健康管理センター通信	9
トピックス	10 ~ 12
「熊本地震」災害支援活動報告	
薬剤部からのお知らせ、お願い	
『訪問します!健康講座』案内、開催報告	
大規模災害訓練を実施しました	

みなさまの声 Open Win/d より	13
かかりつけ医さんこんにちは	14 ~ 15
池澤クリニック	
此花診療所	
耳鼻咽喉科ふじい医院	
やまさきクリニック	
当病院の活動内容を掲載している記事	16
禁煙外来のご案内	16
各種教室・公開講座・院内の公開講座	18 ~ 19

当院の実力 心臓血管外科編

新体制の下、大阪市西部地域において循環器医療の拠点をめざします

大阪市西部地域には、心臓血管外科と循環器内科が一体となった「循環器センター」機能を持つ病院が、地域内人口に比べるとまだまだ少ないのが現状です。

JCHO（ジェイコー）大阪病院は「循環器センター」をもつ病院として、増え続ける循環器疾患に取り組んでいます。

2015年5月に新病院が開院し、心臓血管外科領域では、手術台と心・血管 X 線撮影装置を組み合わせた**ハイブリッド手術室**を新たに手術室に導入しました。**ハイブリッド手術室**では、大動脈疾患に対して、より低侵襲なステントグラフト内挿術などの血管内治療が専門的かつ快適な環境下で行えるようになり、今後増加する動脈硬化性病変のさまざまな病態に対処できる施設へと進化しました。

さらに心臓血管外科では、2016年4月より日本のトップランナーとしてけん引する大阪大学心臓血管外科から新たに医師3名が派遣されてまいりました。

大阪厚生年金病院から60年以上におよぶ当院の伝統をさらに飛躍させ、JCHO大阪病院が大阪市西部地域の循環器医療の拠点となるよう日々の臨床に邁進したいと考えております。今後ともどうかよろしくお願い申し上げます。

診療内容（診療対象疾患）（詳細については当院のホームページ <http://osaka.jcho.go.jp/shinzo/> もご覧ください。）

冠動脈疾患	狭心症、心室瘤、虚血性僧帽弁閉鎖不全症、心筋梗塞に合併する心室中隔穿孔、左室破裂、僧帽弁乳頭筋断裂
弁膜症	大動脈弁狭窄症、大動脈弁閉鎖不全症、僧帽弁狭窄症、僧帽弁閉鎖不全症、三尖弁閉鎖不全症
不整脈	弁膜症に合併する心房細動
大血管	胸部大動脈瘤、腹部大動脈瘤、急性大動脈解離、解離性大動脈瘤、破裂性大動脈瘤
成人先天性心疾患	心房中隔欠損症、動脈管開存症、大動脈縮窄症
末梢血管	閉塞性動脈硬化症、急性動脈閉塞、末梢動脈瘤
その他	心臓腫瘍、収縮性心膜炎など

特色

- ・循環器専門医が24時間待機し救急患者の受け入れを行っています。
- ・循環器内科・心臓血管外科が一体となったハートチームとして最新の設備で、最良の医療を行っています。
- ・手術後は心臓リハビリテーションを積極的にすすめ、早期離床、早期退院、速やかな社会復帰を達成しています。

冠動脈	病変の重症度に応じ、人工心肺を用いないオフポンプバイパス術か人工心肺を用いたオンポンプバイパス術かを選択し行っています。
弁膜症	大動脈弁疾患は人工弁による弁置換が主流であるが僧帽弁疾患では自己の弁を温存した弁形成を第一選択としています。
不整脈	心房細動や上室性頻拍症などに対しては循環器内科にてカテーテルアブレーションを行っていますが、高度の弁膜症などに合併した心房細動に対しては弁膜症手術と同時にメイズ手術を追加して行っています。
大血管	従来の開胸、開腹による人工血管手術はもとより、ハイブリッド手術室を導入したことで、より低侵襲なカテーテル治療（ステントグラフト内挿術）を積極的に行っています。また大動脈瘤破裂や大動脈解離に対しての緊急手術に24時間迅速に対応できる体制をとっています。
末梢血管	循環器内科によるカテーテルによる血管形成術、心臓血管外科によるバイパス術、フットケアチームによるフットケアなど総合的な治療により閉塞性動脈硬化症による重症虚血肢に対する治療を行っています。



四條 崇之 医長

専門 心臓血管外科、ステントグラフトを用いた大動脈および大動脈解離手術

出身大学 富山医科薬科大学

資格等 日本外科学会専門医
胸部ステントグラフト指導医
腹部ステントグラフト指導医

丸本 明彬 心臓担当部長

専門 成人心臓血管外科

出身大学 鳥取大学

資格等 医学博士
日本外科学会、日本心臓血管外科学会専門医
日本心臓血管外科学会修練指導医
日本心臓血管外科国際会員
腹部ステントグラフト実施医
胸部ステントグラフト実施医

岩田 圭司 循環器センター長・心臓血管外科診療部長

専門 心臓血管外科全般 **出身大学** 大阪大学

資格等 医学博士/日本胸部外科学会認定医
日本外科学会、日本心臓血管外科学会専門医
日本心臓血管外科学会修練指導医

スタッフ紹介

患者さん、一般の方へのメッセージ

初めての方や久しぶりに受診される方は、かかりつけ医の先生からの紹介状をもらってきていただくと有り難いです。

また事前に地域連携室で予約を取っていただくと診療が一層スムーズに行えます。



診療実績（2011年1月～2015年12月）

	症例数
手術総数	683件
開心術	358件
冠動脈	102件
弁膜症	168件
大血管	63件
先天性 その他	25件
腹部大動脈瘤	75件
末梢血管	250件

かかりつけ医の先生へのメッセージ

心臓や血管に関する疾患が疑われる方がおられましたら、いつでもご紹介ください。かかりつけ医の先生と、患者さんの健康管理、病診連携をより一層進めていきたいと思っています。

●心血管疾患を疑われた際には迷わず当院の24時間対応循環器ホットライン（090-6374-4374）へお電話ください

外科専門医および心臓血管外科専門医を目指す臨床研修医の皆さんへ

- ・外科専門医をめざす後期研修医の皆さんには、消化器外科、呼吸器外科、乳腺・内分泌外科および心臓血管外科における専門医の取得に必要な症例をすべて経験できるようなカリキュラムが組まれています。
- ・心臓血管外科専門医を目指す研修医の皆さんには大阪大学および数多くの大阪大学関連病院と協力して一流の心臓血管外科医として歩む道を提供いたします。

当院の実力 形成外科編

形成外科ってどんな科？ 形成外科は「かたちの外科」

形成外科とは、簡単に言えば「かたちの外科」です。ケガや病気・生まれつきなどの理由によって外から見える部分の変形が起きている場合にそれを治す科です。

よく整形外科と間違われる方もおられますが、これもざっくり言ってしまうと整形外科は筋肉や腱・首から下の骨などを、形成外科は皮や脂肪・首から上の骨と筋肉などを扱うと考えればだいたい間違いはありません。

もし相談する科を間違えても、お互いすぐに正しい科へ誘導しあっているので心配ご無用です。

新体制で下肢静脈瘤・乳房再建・血管腫／血管奇形の3分野から最新治療法を導入

2016年度から当院形成外科は前任の松下部長から波多部長へと引き継がれ、新しくなりました。

これまでと同じ形成外科一般の診療内容に加え、新体制では下肢静脈瘤・乳房再建・血管腫／血管奇形という3つの分野を手始めに最新の治療法を導入しています。これからは「より痛くない」「より安全な」「より効果的な」を目標に治療し続けます。

特色 (詳細については当院のホームページ <http://osaka.jcho.go.jp/keiseigeka/> もご覧ください。)

・下肢静脈瘤の治療に「血管内焼灼術」を導入しました

「下肢静脈瘤専門外来」(月曜日、予約制)

下肢静脈瘤(足の表面の逆流静脈)に対して、これまでは入院のうえ、メスによる切開を加えて老化した血管を抜去したり切り離して縛ったりといった手術しか行えませんでした。それに加えて2016年度からは血管の中に管を入れて老化した血管を熱処理するという低侵襲な治療法を導入しています(図1)。

軽症であれば通院での治療も可能です。

・治療や診断の難しい「血管腫／血管奇形」の専門外来を設けました

「血管腫／血管奇形専門外来」(水曜日、予約制)

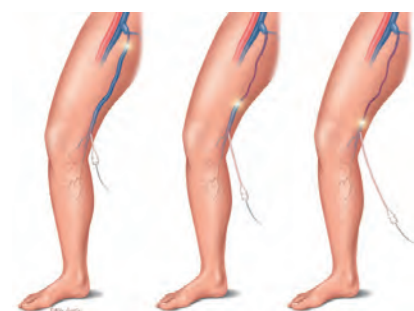
これまで体の表面にできる血管のしこりやアザは「血管腫」とひとくりにされ、「治療ができない」あるいは「放置すると消える」と言われ診断や治療の機会を逃すことがたびたび起こっていましたが、2016年度からは血管系疾患の治療・研究経験を持つ医師による専門的なアプローチを導入しています(図2)。

・乳房再建に「エキスパンダー(組織拡張器)・シリコンインプラントによる再建」を導入しました

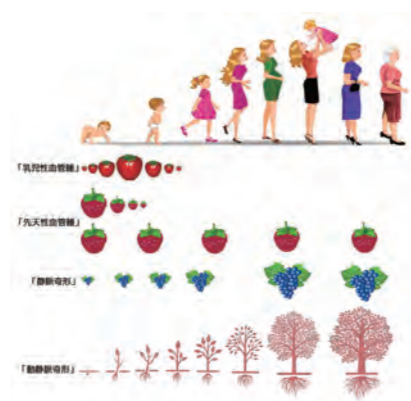
「乳房再建専門外来(女性医師)」(木曜日、予約制)

乳がん術後の乳房欠損に対して、これまでは背中やおなかの筋肉・脂肪を移動する再建手術しか行えませんでした。2016年度からはエキスパンダー(組織拡張器)で胸の皮膚を伸ばしたり、インプラント(シリコンの袋)を挿入したり、といった人工物による手術を導入しています(図3)。

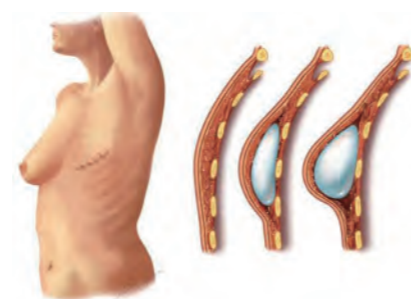
(図1) 下肢静脈瘤



(図2) 血管腫／血管奇形



(図3) 乳房再建



波多 祐紀 形成外科診療部長

専門 血管腫・血管奇形
出身大学 大阪大学
資格等
 日本形成外科学会認定専門医
 下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術指導医
 乳房再建用エキスパンダー・インプラント実施医
 ボトックス使用資格(眼瞼痙攣・片側顔面痙攣・痙攣性斜頸・重度原発性腋窩多汗症) / 医学博士

中林 洋平 医長

専門 重症下肢虚血(CLI)・下肢静脈瘤
出身大学 山形大学
資格等
 日本形成外科学会専門医
 下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術実施医
 乳房再建用エキスパンダー・インプラント責任医
 ボトックス使用資格(眼瞼痙攣・片側顔面痙攣・痙攣性斜頸・重度原発性腋窩多汗症)

北原 和子 医長

出身大学 鳥取大学
資格等
 日本形成外科学会専門医
 乳房増大用エキスパンダー・インプラント責任医

高瀬 一葉 医師

専門 腫瘍・外傷
出身大学 京都府立医科大学
資格等
 ボトックス使用資格(眼瞼痙攣・片側顔面痙攣・痙攣性斜頸・重度原発性腋窩多汗症)

横井 恵 医長

専門 乳房再建
出身大学 関西医科大学
資格等
 日本形成外科学会専門医
 乳房再建用エキスパンダー・インプラント責任医
 ボトックス使用資格(眼瞼痙攣・片側顔面痙攣・重度原発性腋窩多汗症)

スタッフ紹介

形成外科のその他の治療

新しいケガ	皮膚・脂肪組織のキズや顔面の骨折
キズあと	ケロイドや太いキズあと、引きつれに対する手術や保存治療
できもの、しこり	色素細胞や脂肪、石灰化、血管など良性的できものに対する手術
かたちの異常	義眼床の変形、眼瞼下垂(まぶたの垂れ下がり)、眼瞼内外反(まぶたの変形)、生まれつきやケガによる耳の変形、骨折などによる鼻の変形、女性化乳房、臍や腹壁のヘルニア、毛巣洞、外陰部の変形、足の血管のしこり(下肢静脈瘤)、手や足の余剰指(趾)や指(趾)どうしの癒合など

他科と共同で行う治療

皮膚科と…	皮膚のがん、なかなか治らないキズ(難治性創傷)、腋臭症(わきが)、腋窩多汗症(わき汗)
乳腺内分泌外科と…	乳房切除後の再建
その他様々な科と…	手術創の閉鎖、手術により欠損する組織の再建、治りが遅い術後のキズの治療、術後の変形の修正など

患者さん・かかりつけ医の先生へのメッセージ

現在、外来時間は予約された方の診察でほぼ埋まっており、予約なしで来院した方の順番はどうしてもその日の最後になってしまっています。

出血や化膿の場合は応急処置をおこなっていますが、そうでない初めての受診の方は「地域医療連携」のしくみを利用して、かかりつけの先生からの紹介で予約を確保してからご来院ください。

副院長・部長紹介 (氏名の五十音順)

畑中 信良 副院長、外科診療部長



出身大学 大阪大学

専門分野

上部消化管を中心に早期癌に対する低侵襲手術
進行癌に対する手術と化学療法・放射線を組み
合わせた集学的治療

メッセージ

がん診療においては、手術、化学療法といった「治療」に劣らず、緩和ケア、在宅支援、カウンセリング
といった「サポート」が重要です。地域のみなさまのご支援を賜り、より濃密なネットワークの構築
を進めていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

資格、等

医学博士 (大阪大学)
大阪大学医学部臨床教授
日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本がん治療認定医
食道外科専門医

横山 建二 副院長



出身大学 名古屋大学

専門分野

腎臓／透析／高血圧

メッセージ

専門の腎疾患は完全には治癒せず、慢性的に経過する場合があります。殊に腎不全では、
来られた時点で透析が不可避のこともあります。また、腎臓病以外の内科疾患や他科疾患を抱えて
おられる患者さんも多数おられ、互い紹介されたり紹介したりすることが頻繁にあります。
このため、患者さんを中心としたチーム連携を絶えず意識しています。
そして、『ここに来てよかった、紹介してもらった先生に診てもらえてよかった』と患者さんに思っ
ただけのような医療を心がけています。

資格、等

日本内科学会認定医・総合内科専門医・指導医
日本腎臓学会認定専門医・指導医
透析医学会専門医・指導医
日本高血圧学会指導医
プライマリケア連合学会認定医

岡田 昌子 臨床検査科担当部長 (臨床検査科)



出身大学 高知大学

専門分野

循環器内科 (弁膜症、先天性心疾患)
循環器超音波検査 (経食道、心筋コントラスト、
冠動脈)

資格、等

総合内科専門医／内科指導医
循環器専門医／超音波専門医・指導医
SHD 心エコー図認証医
AHA/ACLS プロバイダー

診療に当たっての信条・モットー

忙しさに殺伐としがちな病院なのですが、そこで働く人たちを支え、小さき
片隅で回りを照らす人でありたいと願うこの頃です。

メッセージ

2008年当院に赴任後はもっぱら心臓超音波部門を担当し、超音波検査
技師および循環器内科医師の教育、指導に従事してまいりました。今後は、
スタッフの力になれるよう、検査科を発展させていきたいと考えています。
また、パソコンと超音波検査機器に囲まれて仕事をしておりますが、問診と、
聴診器1本で疾患を絞り込める先人の技術を次世代のために少しでも
伝えていくべきではないかと痛感しています。毎週水曜日の午前中は弁膜症
外来にて、弁膜症や先天性心疾患のカウンセリング、心臓血管外科への
紹介、定期フォローなどを行っております。
病診連携を通じて、効率の良い診断ならびに治療を行なっていく所存です。

鈴木 朗 腎臓担当部長 (内科)



出身大学 三重大学

専門分野

腎疾患／透析／高血圧

資格、等

日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・
指導医
日本腎臓学会認定専門医
日本透析医学会専門医

診療に当たっての信条・モットー

腎臓病は全身疾患の一部として見つかることが多いため、あらゆる可能性
を考えて全身を診るよう気をつけています。ご自分の病気のことを十分に
理解していただけるよう時間をかけて分かりやすく説明することを心掛け
ています。

メッセージ

腎臓病の診療は着実に進歩しています。当院では新たな知見を取り入れ、
現時点で最善と考えられている医療を提供しています。特に、多発性嚢胞腎、
難治性ネフローゼ症候群については新規治療が適応となり積極的に取り入れ
ております。当院にて年回9回開催されております腎臓病教室は、誰でも予約
なしで受講できますので、ご質問などある方はどうぞお越しください。

巽 信之 肝胆膵内科担当部長 (消化器内科)



出身大学 大阪市立大学

専門分野

消化器疾患 一般／肝細胞癌の診断・治療
慢性肝炎の診断・治療

資格、等

日本内科学会総合内科専門医・指導医
日本消化器病学会専門医／日本肝臓学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本超音波医学会超音波専門医
介護支援専門員

診療に当たっての信条・モットー

消化器内科に来院する患者様の主訴は多種多様です。出来る限り、正確
かつ丁寧に主訴をくみ取り、消化器内科医としてできる治療を行い、満足
度の高い医療を目指しています。

メッセージ

肝細胞癌のラジオ波治療 (RFA) をメインに様々な消化器疾患の診療を市中
病院で経験してきました。肝細胞癌の治療には、消化器内科が行うRFA 以外
に、手術 (外科)、血管治療 (放射線科)、放射線治療 (放射線治療科)、と様々
な治療法があります。治療に際し、RFA の局所根治率を上げることはもちろん
ですが、他科の治療を含めて、最適な治療法を選択し、全生存期間 (overall
survival) が最も長くなるように考え、肝細胞癌治療を行ってきました。
消化器内科には胃潰瘍や胆石のような良性疾患の治療と胃癌、膵癌など様々
な悪性疾患の治療と二つの面が存在しており、根治は望めないが化学療法等
を行わなければならない局面もあります。患者満足度の高い治療を目指して
診断・治療を行っていきます。

難波 範行 小児科診療部長



出身大学 岡山大学

専門分野

小児内分泌学／骨系統疾患／骨代謝学

資格、等

日本小児科学会専門医・指導医・代議員
日本内分泌学会専門医・指導医・評議員
日本小児内分泌学会評議員
日本骨代謝学会評議員
臨床研修指導医
大阪大学大学院医学系研究科 招聘教員
大阪大学医学部 非常勤講師

診療に当たっての信条・モットー

最先端の知見をベースに、分かりやすく、ていねいな診療を心がけています。

メッセージ

専門は小児内分泌 (成長ホルモン、甲状腺、骨・カルシウム代謝、など) です。
小児の内分泌疾患は成長障害をはじめ、さまざまな症状を呈しますので、
内分泌、骨代謝のみならず、多分野にまたがる多くの慢性疾患・非感染性疾患
の診療を行っています。
病態が複雑な疾患もありますが、個々の患者さんとともに最良の方針を
考え、その中で最適な治療を提供できるように日々努力しています。
今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

畑崎 聖弘 糖尿病担当部長 (内科)



出身大学 大阪大学

専門分野

糖尿病、生活習慣病

資格、等

日本内科学会認定内科医・指導医
日本糖尿病学会専門医・研修指導医

診療に当たっての信条・モットー

近年、糖尿病診療において patient-centered approach、患者中心医療
という言葉が使用されるようになってきました。私は、患者さんの年齢や
罹病期間だけでなく、自己管理能力、社会的リソースの背景などを考慮し
個々の患者さんに最適な医療をめざしています。そのためには、ネットワーク
軽く、患者さんや他の職種の間を走り回ることが心がけています。

メッセージ

糖尿病患者は年々増えていますが、それでも治療を受けられていない患者さん
が多いのが問題です。そのために、担当科に入院された患者さんだけでなく、
心筋梗塞や脳梗塞といった動脈硬化性疾患や感染症などで緊急入院された
患者さん、悪性腫瘍や整形外科的手術が必要な患者さんの血糖コントロール
を数多く行い、同時に外来におきましては地域の開業医の先生方との連携を
とり、地域の皆さまに信頼される医療を行っていきたくと考えております。

平尾 隆文 上部消化管担当部長 (外科)



出身大学 東海大学

専門分野

上部消化管 (食道、胃) 主に胃癌、食道癌の手術

資格、等

医学博士 (大阪大学)／日本外科学会専門医、指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本食道学会食道科認定医
日本胃癌学会代議員／日本乳癌学会認定医
日本癌治療認定暫定教育医／近畿外科学会評議員
消化器がん外科治療認定医

診療に当たっての信条・モットー

消化器外科疾患は主に癌疾患です。適切な手術を安全に遂行していくのが、
私の仕事と思っております。最近抗癌剤や分子標的薬を併用した手術も
主流となってきています。
これからもより高い根治性を求めた、合併症のない手術を心がけていきます。
高齢化社会のなかで、手術の方法、適応等、自分の身内に置き換えて
患者さんを診ていく所存です。

メッセージ

上部消化管疾患を主に加療しています。胃癌手術は減少していますが、食道
癌手術は増加傾向にあります。これからも上記の疾患を中心に頑張っ
て参ります。

山際 啓典 脳血管内手術担当部長 (脳神経外科)



出身大学 長崎大学

専門分野

脳血管内治療／脳血管障害
脳卒中／脳外科全般

資格、等

日本脳神経外科学会専門医
日本脳血管内治療学会専門医

診療に当たっての信条・モットー

確かな知識と技術を土台としてオーダーメイドの医療を提供します。

メッセージ

脳血管内治療は発展目覚ましい分野で、頸動脈狭窄症に対するステント
留置術、脳動脈瘤に対するコイル塞栓術、脳腫瘍の術前塞栓術、脳動脈
奇形や硬膜動脈瘤に対する塞栓術など、その治療範囲は多岐にわたって
きております。ご興味を持たれた方はぜひご相談ください。さらに、超急性
期脳梗塞に対する治療でも血栓溶解療法 (tPA 療法) に加えて、機械的
血栓除去術 (血管内治療) が標準的治療となってきております。当院でも
神経内科、救急診療部と協力し、迅速に対応できる体制となっております。

院内施設のご案内

新駐車場が完成しました



- ▶ 事前精算機は西側出入口(守衛室前)にあります。
- ▶ ご入場は、あみだ池筋よりお願いいたします。

【駐車場問合せ先】 タイムズコンタクトセンター
TEL: 0120-72-8924

(利用料金)

- 一般料金 60分 600円
- 外来受診の方 60分 200円
- ・ 最大料金 平日 1,800円 土日祝 800円
- ・ 上記割引対象の方で、身体障害者手帳をお持ちの方(無料)
- ・ 入院・退院当日、日帰り手術、人間ドック受診の方(無料)

施設名	施設名	施設名
 自然派レストランのだふじ	 タリーズコーヒー TULLY'S COFFEE	 ファミリーマート
場所 4階(南)	場所 1階(東)	場所 1階(東)
営業時間 8:30~15:00 (モーニングタイム 8:30~10:00) (ランチタイム 10:00~15:00) 定休日: 土・日・祝日・年末年始	営業時間 平日: 7:30~19:00 土・日・祝: 8:00~18:00 年中無休	営業時間 24時間営業・年中無休



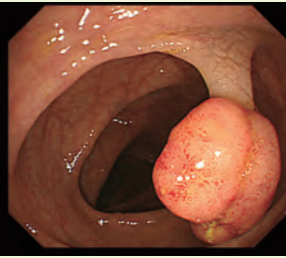
ラウンジ・医療情報コーナー 当院を利用される患者さんのためのオープンスペースです。お気軽にご利用ください。

施設名	場所	開放時間
 ラウンジ (外来)	2階(南)	平日: 8:30~18:00 閉鎖: 土・日・祝日・年末年始
 医療情報コーナー	3階(南)	平日: 8:30~18:00 閉鎖: 土・日・祝日・年末年始 一般娯楽本、雑誌、闘病記、医療パンフレット、医療書があります。 (利用ルール等詳細は、コーナー内の案内をご覧ください)

健康管理センター通信

大腸検査のオプションを始めました

国内において、大腸がんによる死亡率は女性が第1位、男性が第3位と高くなっています。一方で早期発見、早期治療により、完治しやすいがんでもあります。平成28年4月より新しく**大腸のオプション**検査を始めました。**大腸CT**、**大腸カメラ**の2種類からお選びください。

大腸CT	大腸カメラ
CT装置と最新の画像処理装置を使用し、3次元(立体)画像を作成することができます。	肛門からカメラを挿入して、直腸から盲腸までの大腸全体の内部を詳細に調べます。
特長	特長
<ul style="list-style-type: none"> 大量の下剤服用が不要 苦痛が少ない 短時間(約15分) 	<ul style="list-style-type: none"> 他の検査では見つけにくい平坦なポリープや小さな病変を発見することができる 拡大観察(ズームアップ)ができる 組織を採取することができる
検査できない方	検査できない方
<ul style="list-style-type: none"> 妊娠中の方 ペースメーカーをお腹に装着されている方 前処置ができない方 ヨード過敏症の方 腎機能が極めて悪い方 	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠中の方 下剤服用が困難な方 出血のしやすい病気の方 血を固まりにくくする薬を服用中の方 70歳以上の方
実施日 毎週水曜日	実施日 毎週木曜日
料金 32,400円(税込み) ※検査食代2,890円(税込み)が別途かかります	料金 28,000円(税込み) ※検査食代1,188円(税込み)が別途かかります
 CT	 仮想注腸像
	 「大腸ポリープ」

お申し込み方法

- 二日ドックまたは一日ドックをお申し込みの際にあわせてお申し出ください。
- お申し込みにあたり、いくつかの問診が必要となります。
- 問診結果によっては受けられない場合がございますのでご了承ください。
- 両オプションとも、二日ドック・一日ドック受診から3ヶ月以内に受けていただきます。
- 検査前に服用していただくお薬(下剤)は、二日ドック・一日ドック受診日にお渡しします。
- 大腸検査は検査前日に、指定の検査食をお召し上がりいただきます。

(申し込み先) JCHO 大阪病院 医事課人間ドック係 06-6441-5451(代) (平日9時~17時)

「熊本地震」災害支援活動報告

災害医療について学び、災害支援ナースの登録後、日本看護協会からの派遣により、東日本大震災、熊本・大分地震において、二度の災害支援活動を経験しました。

今回2016年5月の活動は、熊本県上益城郡御船町の避難所4ヶ所が活動場所となり、避難所の管理責任者や保健医療チームとともに、避難所で生活されている方の健康管理、相談などを主に行いました。日看協による支援ナースの全国派遣は5月末で終了予定であり、今回は最終チームでの参加となったため、災害支援ナースによる活動の集約という役割も担い、情報の集約と継続フォローが必要な対象については保健師へ申し送り、社会福祉サポートの介入依頼なども行いました。発災後一ヶ月経過しており、現地では罹災証明の発行や社会保障に関する問題、避難所の集約後の生活に対する不安、不眠不休で働いている県職員や長期避難所生活による疲労とストレス、大量に届けられ、消費しきれずに飽和した支援物資など、様々な問題や今後の課題が見えました。東北、熊本県での災害支援活動を通し、人の強さと温かさに触れ、災害を経験した方々の思いや体験談を聴き、沢山のことを学ばせていただきました。

過去の災害から何を学び、次にどう活かすか、予測できない非常事態において被害を最小限に抑えるために私達医療者ができることは何かを常に意識し、今後も自己研鑽に励みたいと思います。災害派遣において、病院長や看護部長はじめ、たくさんの方々から後方支援をいただいたことに感謝します。ありがとうございました。

(8南病棟副看護師長 西 美和)

大阪府看護協会の災害支援ナースとして、2016年5月20～23日の間、熊本県上益城郡御船町の避難所となっている御船中学校に派遣されました。

御船中学校を拠点に4施設を巡回しながら、環境整備・食中毒予防・熱中症予防・深部静脈血栓症予防などの保健・衛生活動や、家屋の瓦礫撤去作業中に生じた傷の処置、避難所生活を送る被災者の健康状態の観察を行いました。また、医療職以外にも様々な職種の方々との協働し、包括的に被災者の支援にあたりました。災害派遣期間は3泊4日と短い期間ではありましたが、発災後の時期に応じた関わりの難しさから支援とは何かということ深く考えさせられました。災害支援ナースとして自分はどこまでできるのかと不安もありましたが、現地の方々に感謝していただき、活動できている喜びも同時に感じる事ができました。この貴重な経験を次に活かせるよう、自己研鑽に励みたいと思います。

最後に、この記事をご覧になられているの方々の中から、一人でも多くの方が災害支援ナースに興味を持ってくださり、自分も災害支援ナースになろうと思っていただければ幸いです。

(医療安全管理室 大久保 圭)



「全国からの支援スタッフと(最後列右から3人目が西看護師)」



「全国からの支援スタッフと(最後列右端が大久保看護師)」

薬剤部からのお知らせ 入院時に持参薬の確認を行っています

JCHO 大阪病院では、入院された患者さんの治療が安全に行えるよう、ふだん使用しているのみ薬やぬり薬、吸入薬や目薬などを、入院時にお預かりし、のみ方や使い方を確認させていただいています。

お薬手帳



患者さん、ご家族の方へ

お薬とともに、お薬手帳やくすりの説明書など、くすりののみ方がわかるものを一緒にお持ちください。現在は処方されていない薬は、持ち込まないようお願いいたします(ただし、手術前より一時的に中止するよう指示されている薬などは、手術後再開する可能性がありますのでお持ちください)。

かかりつけ医の先生へ

診療情報提供書を発行される際に、貴院より処方されている薬がありましたら、薬の単位、用法・用量などもあわせて記載していただきますようお願いいたします。

第8回『訪問します!健康講座』報告

『訪問します!健康講座』は第8回の講座となりました。日ごろから健康に対する意識が高く、さまざまな勉強会を企画されている上福島女性会の皆さまにお招きいただきました。

「家族が目の前で倒れたら!」というテーマで救急車への通報・心臓マッサージの演習を一緒に行いました。多くの方と人形で体験し、「この2つの事だったらやれそう!」「やり方を家に貼っておくね」と頼もしいお言葉をいただくことができました。

今回、私は初めて健康講座をさせていただきましたが、これからも地域の皆さまの健康づくりのお手伝いをさせていただきたいと思います。よろしくお願いたします。

(集中ケア認定看護師 澤井 真理)

大規模災害訓練を実施しました

2016年6月22日(水)「午後2時 紀伊半島、四国沖を震源とするM7.4程度の地震が発生。大阪市内で震度7強の揺れを観測。午後2時30分、4m超の津波警報が発令」という想定で「大規模災害訓練」を実施しました。

- ・最初に、建物の被害(火災含む)状況、職員・来院者の安否確認を行い、災害対策本部に報告。
- ・30分後に発令された津波警報を受け、地階から4階までの来院者(外来、救急、検査、面会者等)および近隣からの避難住民等を階段及び非常用エレベーターで6階、7階に避難誘導。

新病院開院後、初めての「大規模災害訓練」ということもあり、約230名の参加者からは、避難誘導ルート、サイン不足などいろいろな意見が寄せられました。

今回の経験・意見を踏まえ、30年以内に70%の確率で起こるとされている南海トラフ地震に備え、今後も訓練を重ねてまいります。



みなさまの声

オープン・ウィンド Open Win/dより

2015年12月から2016年5月までの投書箱「みなさまの声」に寄せられたご意見は93件、患者相談窓口で直接対応したご意見等は82件、合計175件でした。その中の苦情およびご意見の一部を紹介します。

Q 病棟の食堂で、色々な病気の患者さんがいるのに、医師と患者家族が病気の話をしていました。無神経だと感じました。他人に聞かせる話では無いと思います。治療に励んでいる患者さんや、その家族にも失礼だと思いました。

A 各職員が、常にプライバシーの保護に努め、個人情報の不用意な漏えいをしないよう、個人情報保護の意識を高める努力をいたします。また今後は、患者様等のプライバシーにかかわる内容の説明等は、第三者への影響を避けるためにも個室を使用し、複数の医師および職員が行うよう再確認をいたしました。貴重なご意見をありがとうございました。

Q 旧病院の時は、階段のリハビリがありました。新病院ではリハビリ室にも階段が無いようです。以前は、自分で病棟の階段を利用して、リハビリをして家に帰ったので助かりましたが、今は、それができません。患者さんは、たちまち困ると思います。

A 旧病院の施設では普通に階段があり、患者様個人で昇降されていた方もおられました。新病院となり、基本的に、施設内での転倒等による事故を減少させるという理由で職員用以外の階段は設置いたしておりません。但し、外来診察に係る部分において、一部患者様用の階段を設置しております。しかし、常にドアが閉まる階段であり、その階段を自己練習のために活用される場合には、担当医師に確認し、階段利用時は病棟看護師に通知の上、必ず付き添われる方と複数人でのご利用となります(利用できる階段は、コーヒーショップ タリーズ奥の第4階段のみです)。

Q 自動精算機にスキャンした会計票をどうすればよいかと聞いたところ、「捨てていただいてもかまいません」と言われました。患者IDや氏名が記載されているものなので、その辺のゴミ箱に捨てることはできません。

A このたびは、不快な思いをさせてしまい、誠に申し訳ございませんでした。このような時は、通常、係の者が会計票をお預かりするようにしております。今後はこのような事が無いように気をつけてまいります。貴重なご意見をありがとうございました。

かかりつけ医さん こんにちは

病診連携で日頃お世話になっている
かかりつけ医さんをご紹介します。

福島区 医療法人 池澤クリニック

院長 池澤 浩二
〒553-0006 大阪市福島区吉野1-10-13 NTビル5階

TEL 06-6940-6506

FAX 06-6940-6507

ホームページ <http://www.ikezawa-clinic.net/index.html>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:00	○	○	○	—	○	—	—
17:00~19:30	○	○	—	☆	○	—	—

☆木曜午後 6:00~8:00



アクセス

- 阪神電鉄「野田」駅
- JR 東西線「海老江」駅
- 大阪市営地下鉄千日前線「野田阪神」駅(4号出口より)下車、徒歩3分

診療科目
心療内科/精神科/内科

往診
無

休診日
水曜午後・木曜午前・土曜・日曜・祝日

駐車場
周辺にコインパーキング多数あり



池澤先生(前列右)とスタッフの皆さん

阪神電鉄野田駅前に開院して5年目になります。心療内科・精神科を標榜し、特にうつ病患者さんの復職支援(リワーク)、認知症患者さんの認知機能検査、診断、抗認知症薬やBPSDに対する投薬治療、介護保険など社会資源の利用を積極的に行っております。

JCHO 大阪病院は現在も非常勤医として週1回診療しており、大阪厚生年金病院の時代から数えて21年勤務しております。これからも高次検査、他科受診や入院治療が必要な時はよろしくお願いたします。

福島区 耳鼻咽喉科 ふじい医院

院長 藤井 和敏
〒553-0004 大阪市福島区玉川1-7-4

TEL 06-6449-8799

FAX 06-6449-8799

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:30	○	○	○	○	○	○	—
15:30~19:00	○	○	○	—	○	△	—

△土曜日の午後診療は 14:00~17:00



アクセス

- JR 大阪環状線「野田」駅
- 大阪市営地下鉄千日前線「玉川」駅下車、徒歩6分

診療科目
耳鼻咽喉科

往診
応相談

休診日
木曜午後・日曜・祝日

駐車場
無



藤井先生(中央)とスタッフの皆さん

JCHO 大阪病院から下福島グラウンドをはさんだ裏手で開院して10年を超えました。当院いまだアナログでネット予約システムもありませんが、それでもさほど待たせないコンビニみたいに気軽な医療を目指しております。その上で精密検査や高度先進医療がやはり必要と判断された患者さんは、JCHO 大阪病院へすぐに紹介させていただいてます。また、院内処方ですので、おクスリもあまり待たせることなく、ご好評いただいております。これからも親切丁寧をモットーに精進してまいります。

此花区 此花診療所

院長 小松 孝充
〒554-0021 大阪市此花区春日出北1-1-25

TEL 06-6463-2222

FAX 06-6460-5081

ホームページ <http://www.k-hakuikai.jp/konohana>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	—
18:00~20:00	○	—	○	○	○	—	—

△整形外科は毎週木曜日夜間



アクセス

- 阪神なんば線「千鳥橋」駅下車 徒歩8分
- JR 大阪環状線「西九条」駅より 大阪市バス「此花区役所前」下車、すぐ

診療科目
内科/小児科/放射線科/整形外科

往診
有

休診日
日曜・祝日

駐車場
有(3台)



小松先生(前列中央)とスタッフの皆さん

1953年開設以来60年余、地域の人たちとともに、また支えられながら医療・介護を行ってきました。昨年には外装と屋内のリニューアルを行い、装いも新たにしています。赤ちゃんから高齢の方まで安心してかかれる診療所をめざしています。足の不自由な方には個別送迎を行っています。各種健診や予防接種の保健予防活動、慢性疾患管理をはじめとする日常診療、ガンの終末期や、高齢のための自宅での看取りも含め在宅医療にも積極的に取り組んでいます。

大阪病院には専門医療や入院などで大変お世話になっていますが、今後ともよろしくお願いたします。

此花区 やまさきクリニック

院長 山崎 満夫
〒554-0014 大阪市此花区四貫島1-9-10 セントラルプラザ2階

TEL 06-6462-1212

FAX 06-6462-1212

ホームページ <http://www.yamasaki-cl.jp/index.html>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	—
16:30~19:00	○	○	○	—	○	—	—



アクセス

- 阪神なんば線「千鳥橋」駅下車 徒歩3分

診療科目
内科(消化器)/肛門外科/皮膚科

往診
有

休診日
木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

駐車場
無



山崎先生(左)とスタッフの皆さん

2014年6月に石橋クリニックを継承し、開業いたしました。前クリニックの内科、皮膚科に加え、肛門の疾患も診ています。鼻からの胃カメラ、超音波検査、簡単な日帰り肛門手術、けがの処置など、また近隣の訪問看護ステーションと連携し、往診、在宅診療もしています。

なにかあれば大阪病院にお世話になっています(いつもありがとうございます)。

丁寧、親切をモットーに、より充実した診療を心がけ日々精進してまいります。

当病院の活動内容を掲載している記事

当院が下記メディアに掲載されました

新聞記事

新聞名	掲載年月日	掲載タイトル	内容
読売新聞	2016.3.6(日)	病院の実力「C型肝炎」 (2014年治療実績)	年間受診患者数(1600人)、C型肝炎ウイルスが原因の新たな肝臓がん患者数(17人)、飲み薬の治療を受けた「遺伝子型1型」の患者数(45人)、日本肝臓学会の専門医数(5人)
読売新聞	2016.4.3(日)	病院の実力「眼科」 (2015年治療実績)	硝子体手術の件数(84件)、白内障の晶体再建術の件数(764件)、緑内障の手術件数(58件)、小児分野の専門外来設置(設置○)
読売新聞	2016.5.1(日)	病院の実力「補聴器」 (2015年10～12月診療実績)	補聴器適合検査を受けた患者数(21人)
読売新聞	2016.7.3(日)	病院の実力「大人の心臓病」 (2015年治療実績)	冠動脈バイパス手術(14件)、心臓カテーテル治療(184件)、心臓弁膜症手術(32件)、胸部大動脈瘤手術・治療(7件)
読売新聞	2016.8.7(日)	病院の実力「肺がん」 (2015年治療実績)	手術患者数(21人)、うち区域切除を行った患者数(1人)、手術せずに薬物療法を受けた患者数(48人)、うち分子標的薬の治療を受けた患者数(10人)

◆禁煙外来のご案内(予約制)

場所 内科外来

日時 毎週月曜日 14時～

内容 禁煙補助薬処方、呼気一酸化炭素濃度測定など個別指導で、カウンセリング中心です!

事前予約の上お越しください。

*保険適応は一定の条件を満たされる方

↓
保険改定により35歳未満の方でも受けやすくなりました。

問合せ JCHO(ジェイコー)大阪病院
内科外来 TEL:06-6441-5451(代)

そんなあなたに
ぜひ来てもらいたい～

これを さいごの1本に
しよって思ってるんだ…



※掲載許諾済み。無断掲載・複製禁止。

患者さんへのお願い

受診時のお願い

- 診療科によって予約の患者さん限定の曜日があります(神経精神科、形成外科、泌尿器科、心臓血管外科)。ご受診の際は一度お問い合わせください。
- 保険証をお持ちいただかなかった場合は、自費診療になります。後日(なるべく受診された月内に)、保険証と自費診療で支払った領収書をお持ちになって、保険確認窓口へお渡しください。保険診療で計算しなおします。
- 当院では、紹介状をお持ちの患者さんの診察待ち時間をできるだけ少なくし、スムーズに受診していただくため、初診患者さんの診察予約を行っております。**予約の際にはかかりつけ医からの紹介状が必要です。**診察担当医の出張による休診日もありますので、できるだけ予約をしてご来院いただきますようお願いいたします。
- 予約をされていない方は、紹介状をお持ちでも診療開始がかなり遅れることがありますので、ご了承くださいませようお願いいたします。
- 当院での整形外科初診・再診の取り扱いについて
整形外科(リウマチ科・脊椎外科・スポーツ医学科を含む)の初診は、他の医療機関からの紹介患者さん限定とさせていただきます。過去に通院しておられた患者さんも治療が終了して次回の予約がない患者さんは初診となりますので、他の医療機関からの紹介・予約が必要となります。
受診ご希望の際は、まずかかりつけ医の先生にご相談いただき、先生を通じてご予約いただきますようお願いいたします。
なお、**再診も初診と同様にすべて予約制です。**診察室が予約の患者さんで常時ふさがっているため、紹介状をお持ちでも、診察や診察医師の手配ができませんのでご了承ください。

【問合せ先】地域連携室 TEL:06-6441-5451(内線2158) AM9:00～PM5:00(土日祝日を除く)

I. 病院の理念・基本方針・

看護部の理念・看護部の方針

JCHOの理念

我々全国ネットのJCHOは
地域の住民、行政、関係機関と連携し
地域医療の改革を進め安心して暮らせる地域づくりに貢献します

JCHO大阪病院の理念

1. 高度で安全な医療を目指します。
2. 患者さんの立場に立って、心温まるケアに専念します。
3. 近隣のかかりつけ医と連携し、地域の医療と福祉を推進します。
4. 職員全員が働きやすい職場づくりをすすめます。

地域医療支援病院としての基本方針

1. 小児救急を含む24時間救急医療をおこなっています。
2. 母子医療センターとして妊娠・分娩と新生児・未熟児の医療に24時間体制で迅速かつ確実に対応します。
3. 各部位の癌に対して、内科的・外科的に積極的な集学的治療をおこなっています。
4. 内視鏡、内視鏡下手術などを用いた低侵襲かつ高度な治療とともに外来化学療法や緩和医療チームにも力を入れています。
5. 慢性疾患に対してもリハビリを含む集学的な治療体制を整え、患者教育にも熱心です。
6. 脊椎・四肢・視覚・皮膚などの疾患に対して、専門性の高い手術的治療を麻酔科、ICU、放射線科等とチームを組んでおこなっています。
7. 心筋梗塞・脳卒中などに対して、各診療科が協力して治療にあたります。
8. 生活習慣病の予防や癌の早期発見についても各診療科が協力して診療にあたります。
9. 各診療科での診療は地域や関連する診療所や病院との連携を大切におこなっています。

10. 地域の医療従事者と合同で医療の質の向上を目的とした研修会等をおこなっています。
11. 職員の子育て支援にも積極的に取り組んでいます。

看護部の理念

地域住民の健康で幸福な生活を支える看護

看護部の方針

1. 患者の生命の尊厳と権利を尊重し、生活の質を高める看護を実践します。
2. 看護の質的向上を図り、地域住民のニーズに応じた看護の提供をします。
3. 多職種と協働し、チーム医療の向上に努めます。
4. 看護職者として感性を磨き、創造性の高い看護の実践に努めます。
5. 自己啓発や看護研究活動を推進します。
6. 人を癒し人を活かす職場づくりに努めます。

II. 患者さんの権利と責務

患者さんの権利と責務

1. 患者さんは、誰でも当院でおこなう最善の医療を平等に受ける権利があります。
2. 病名と治療方法など十分な説明を聞いた上で、患者さんは、自分の意思で治療を受け入れるかどうかを決めることができます。
3. 治療の途中でも、患者さんは、他の医師に意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。
4. 患者さんの個人情報保護されます。又、病名や検査結果など必要とする情報は患者さんによる適切な手続き後にはいつでも求めることができます。
5. 全ての患者さんが適切な医療を受けていただく為に、当院の規定・規則を守り他の患者さんや病院職員の診療業務の支障となる迷惑行為を慎み、医療者と協力して療養する責務があります。

各種教室

マタニティクラス

問 申 JCHO(ジェイコー)大阪病院(8階東病棟)
☎ 06-6441-5451(代)

- 開催日/毎月2回水曜日(不定)、第4金曜日、月1回日曜日(不定)
- 時間/9:30~11:30、13:30~15:30(第4金曜日のみ13:30~15:00)
- 場所/当院6階 講堂
- 予約制

腎臓病教室

問 JCHO(ジェイコー)大阪病院(血液浄化センター)
☎ 06-6441-5451(代)

- 時間/13:30~14:30
- 費用/無料
- 場所/当院6階 会議室2
- 方法/事前申込不要、直接お越しください。

※都合により下記の内容に若干変更があるかもしれません。

開催予定月	テーマ	対象	担当
11月24日(木)	慢性腎不全の食事療法	主に慢性腎不全患者さん(保存期)	栄養部
12月	お休み		
2017年 1月26日(木)	腎臓病と薬	主に慢性腎不全患者さん	薬剤部
2017年 2月23日(木)	腎臓病と検査(データの読み方)	主に慢性腎不全患者さん	検査部
2017年 3月23日(木)	透析療法について ①「血液透析の実際」 ②「腹膜透析の実際」	主に慢性腎不全患者さん(保存期)	医師(看護師)

レッツ!糖尿病教室

問 JCHO(ジェイコー)大阪病院(内科外来)
☎ 06-6441-5451(代)

- 時間/14:00~16:00(受付は13:40から)
- 費用/無料
- 場所/当院6階 講堂1・2
- 方法/事前申込不要、直接お越しください。

※第1木曜日開催、但し5月、11月は第2木曜日に開催いたします。

開催日	テーマ	担当
11月7日 第1月曜日	糖尿病と動脈硬化性疾患 動脈硬化と関係のある検査 合併症進展予防のための薬	医師 検査技師 薬剤師
12月1日	嗜好習慣と糖尿病 食事療法の見直し ~過度の糖質制限も考えもの~ シックデイはどうしたら良い?	医師 管理栄養士 看護師

心臓病教室

問 JCHO(ジェイコー)大阪病院(循環器内科外来)
☎ 06-6441-5451(代)

どなたでも自由にご参加いただけます。心臓病との付き合い方を考える勉強会です。狭心症や心筋梗塞、心不全、心血管術後など、病気そのものについてだけでなく、薬や食事、運動についての理解を深め、自分で健康管理できることを目指します。

- 開催日/毎週 月~金曜日のいずれか1回
- 費用/無料
- 時間/13:00~14:00
- 方法/事前申込不要、直接お越しください。
- 場所/当院2階 心臓リハビリテーション室

※医師(循環器内科・心臓血管外科・リハビリテーション科)、看護師、運動指導士、薬剤師、栄養士、臨床検査技師が担当します。
※詳細は当院ホームページ、院内掲示をご覧ください。 ※緊急手術などにより予告なく変更・中止することがあります。

禁煙教室

問 JCHO(ジェイコー)大阪病院(内科外来)
☎ 06-6441-5451(代)

なぜ禁煙が難しいのか、禁煙によるメリット、禁煙成功のコツなどをわかりやすく解説いたします。どなたでも参加できます。禁煙外来を受診されるかたにはあらかじめ受講をおすすめしています。

- 開催日/第4月曜日
- 費用/無料
- 時間/13:00~14:00
- 方法/事前申込不要、直接お越しください。
- 場所/当院6階 会議室6



公開講座

どなたでも
参加できます

消化器病懇話会

問 JCHO(ジェイコー)大阪病院(内科外来)
☎ 06-6441-5451(内線2274)

- 時間/14:00~16:00
- 費用/無料
- 場所/当院6階 講堂2
- 方法/事前申込不要、直接お越しください。

※詳細については確定次第、院内に掲示します。

開催日	テーマ	担当医師
11月12日(土)	早期胃癌・早期大腸癌の内視鏡治療	山本部長
2017年 1月28日(土)	ウイルス性肝炎について	伊藤部長
2017年 3月18日(土)	肝細胞癌の診断と治療	巽部長

院内の公開講座

対象:医療従事者

院内の公開症例検討会

問 JCHO(ジェイコー)大阪病院(地域連携室)
☎ 06-6441-5463

名称	日時	場所
乳腺疾患カンファレンス	第1・3水曜日 17:30~19:00	当院6階 会議室2
手の外科診療症例検討会	第1金曜日 19:00~21:00	当院6階 講堂1
脳卒中カンファレンス	毎週火曜日 17:00~18:30	当院9階東 カンファレンス室
臨床病理検討会(CPC)	毎月最終水曜日 17:30~18:30	当院6階 講堂1

院内でおこなわれる症例検討会であり、緊急手術や学会により中止になることがあります。
開催直前までの1週間以内に地域連携室(TEL 06-6441-5463)にご確認ください。

ケア連携の会

問 JCHO(ジェイコー)大阪病院(医療福祉相談室:北)
☎ 06-6441-5451(代)

ケア連携のためのネットワークづくり、地域の皆様と共に学ぶ場として事例検討を中心に開催、ケア連携の質向上を目指しています。

- 対象/訪問看護師、ケアマネジャー、その他医療・介護従事者
- 予約制 ※詳細は各回ごとにご案内いたします。

開催日	時間	内容	場所
11月22日(火)	18:00~19:30	医療・看護トピックスの情報提供	当院6階 講堂1・2
2017年 2月14日(火)	18:00~19:30	事例検討会	当院6階 講堂1・2

公開講演会

問 JCHO(ジェイコー)大阪病院(看護部教育担当:村上)
☎ 06-6441-5451(代)

新人看護師コアレクチャー(後期の予定)

- 認知症・高齢者看護 ● 在宅療養支援 ● がん看護 ● 摂食・嚥下看護
- 10・11・12・1・2月に計10回(日程はホームページに掲載します)
- 場所/看護専門学校 視聴覚教室、および講堂
- 時間/15:30~17:00

新人看護職員研修 受講者募集

研修参加を希望される方は当院ホームページ「新人看護職員研修プログラム」をご覧ください。
ご連絡ください。

問 は問い合わせ 申 は申し込みを表しています

外来診療 受付時間
8:30～11:30
 (土・日・祝日・年末年始を除く)
 初診の方は、「紹介状」をお持ちの上、かかりつけ医の先生から初診予約をしてもらってください。整形外科は紹介状と、予約なしでは受診できません。

一般病棟 面会時間
12:00～21:00 平日(月～金)
10:00～21:00 土・日・祝日

かかりつけ医の先生専用 診療・検査予約先

患者さんからの FAX お申し込みはできません。患者さんはかかりつけ医の先生を通してご予約ください。

地域連携室(診察予約) (受付時間 8:30～19:30)
FAX(06) 6441-0512 TEL(06) 6441-5463(直通)

予約センター(検査予約) (受付時間 8:30～17:00)
FAX(06) 6459-4599 TEL(06) 6441-5451(内線2153)

診療科等一覧

- 救急部
- プライマリケア診療部
- 内科
- 消化器内科
- 神経精神科
- 神経内科
- 循環器内科
- 小児科
- 外科
- 乳腺・内分泌外科
- 整形外科
- リウマチ科
- スポーツ医学科
- 形成外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 産婦人科
- 眼科
- 耳鼻いんこう科
- 放射線診療科
- 麻酔科
- リハビリテーション科
- 歯科・歯科口腔外科
- 病理診断科
- 集中治療部
- 内視鏡センター
- 女性医師外来
- 女性がん検診
- 禁煙外来

※各科の専門など詳細は <http://osaka.jcho.go.jp/> でご覧になれます。
 ※診療内容、専門外来に関するお問い合わせは直接各科外来にお願いします。

リウマチ科 **問** 整形外科外来
TEL(06)6441-5451(代)

最新の薬物療法から脊椎・関節手術まで患者さんの状態に応じて幅広く対応しています。
 (診療日) 要紹介・予約制: 初診(月・水曜日)、再診(月・火・水・木・金曜日)

集中治療部(ICU)

新病院では全個室になりました。手術後の患者さん(心臓外科や食道摘出などの侵襲の大きな手術や、合併症のある患者さんの手術)、院内で集中治療の必要な患者さん、救急で来院された、心筋梗塞、脳卒中、ショック状態などの救急患者さんが入室します。主治医、ICU専従医、スタッフ、臨床工学士などが協力して重症患者さんを治療します。

救急部 **問** TEL(06)6441-5451(代)

時間内、時間外を問わず、内科プライマリケア、脳・心血管系救急、一般外傷救急、産科・小児科救急の患者さんを広く受け入れています。
 各科医師との連携の上、緊急手術にも対応しています。

内視鏡センター **問** TEL(06)6441-5451(代)

消化管の癌やポリープなどの早期発見、早期治療(内視鏡的手術)を目的としています。

申 かかりつけ医の先生からFAX、またはお電話にてご予約後、当日紹介状を持参ください。胃カメラはかかりつけ医の先生のご予約後、直接検査が可能です。

予 FAX(06)6441-0512 **かかりつけ医の先生専用**

地域医療

病診連携を推進し、地域医療施設とのコミュニケーションを図りつつ、在宅ケア活動を実施しています。

地域連携室 TEL(06)6441-5451(内線2158、2159)

患者さんの治療・療養が円滑に施行・継続されるよう、「かかりつけ医」との連携を深めています。

医療福祉相談室 TEL(06)6441-5451(内線2140)

患者さん、ご家族の抱えておられる問題点や不安を早期に解決し、在宅療養を支援するため、地域医療機関や訪問看護ステーション、ケアマネージャー等と連携を取り合っています。自宅退院が困難な場合は新たな療養先の紹介も行います。また、医療費の相談や福祉制度のご案内も行っています。

人間ドック・脳ドック **問** 健康管理センター
TEL(06)6441-5451(代)

生活習慣病やがんなどの早期発見・早期治療、発症の予防ならびに健康的な生活をしていただくことを目的としています。二日ドックと一日ドックを中心に、オプションを含め各種ご用意しております。詳しい内容は、健康管理センターまでお問い合わせください。

申 医事課(人間ドック係) TEL(06)6441-5451(代)

問 は問い合わせ **申** は申し込み **予** は予約先を表しています

NICU(新生児集中治療室) **問** TEL(06)6441-5451(代)

24時間体制で、新生児の集中治療を行い、地域周産期救急医療の一翼を担っています。

産科オープンシステム **かかりつけ医の先生専用**

地域の登録医(かかりつけ医)と当院が密接に連携して、当院にて出産を取り扱い、お産の安全性を高めるシステムです。

女性医師外来 **問** 医事課 TEL(06)6441-5451(代)

女性の方は女性医師による診察を受けることができます。
 (診察日) 毎週水曜日(受付時間 8:30～11:30)
 (診療科) 内科、産婦人科、小児科
 (受付窓口) 医事課初診窓口(①番窓口)

なお、女性医師の出張・異動等により、女性医師外来を休診している場合がありますので、ご了承ください。

申 当外来をご希望の女性患者さんは、医事課受付でその旨をお申し付けください。

乳がん検診 **問** 乳腺・内分泌外科外来
TEL(06)6441-5451(内線2319)

乳がんの早期発見にお役立てください。
 (検診日) 毎月第4水曜日の午後1:00と3:00、
 毎週木曜日の午後4:00

申 完全予約制。院内にある申込用紙で直接お申し込みされるか、お電話で予約センター TEL(06)6441-5451(内線2153)まで事前にお申し込みください。(受付時間 平日午後2:00～5:00)

女性がん検診 **問** 産婦人科外来 TEL(06)6441-5451(内線2322)

女性医師、女性スタッフによる乳がん・子宮がんのセット検診です
 (検診日) 毎週月曜日 午後3:30～

申 完全予約制。院内にある申込用紙で直接お申し込みされるか、お電話で予約センター TEL(06)6441-5451(内線2153)まで事前にお申し込みください。(受付時間 平日午後2:00～5:00)



- JR東西線
 「新福島駅」下車徒歩約5分
 ※出口1にはエレベーター、出口2にはエスカレーターがございます。
 ※当院に一番近い出口3には階段しかございません。
- 京阪電車「中之島駅」下車徒歩5分
- JR環状線
 「福島駅」下車徒歩10分
 「野田駅」下車徒歩15分
- 阪神電車「福島駅」下車徒歩10分
- 地下鉄
 千日前線「玉川駅」下車徒歩10分
- バス
 大阪駅前 鶴町四丁目[55]方面
 「堂島大橋北詰」下車 すぐ
 大阪駅前 西島車庫前[56]方面
 「福島西通」下車 徒歩5分
 大阪駅前 西島車庫前[56]方面
 「大阪福島税務署」下車 徒歩5分
 大阪駅前 船津橋[53]方面
 「堂島大橋」下車 徒歩5分
- タクシー
 「大阪駅」より約10分

大阪府「男女いきいき・元気宣言」登録事業者／「働きやすい病院」認定病院(第1号)／「にっけい子育て支援大賞受賞」女性のチャレンジ支援賞(内閣府)受賞

地域医療支援病院 日本医療機能評価機構認定病院/大阪府がん診療拠点病院
JCHO(ジェイコ)大阪病院 信頼に応える医療
 独立行政法人地域医療機能推進機構(旧 大阪厚生年金病院)

〒553-0003 大阪市福島区福島 4-2-78
 TEL(06)6441-5451(代表) FAX(06)6445-8900
<http://osaka.jcho.go.jp/>

この広報誌に対するご意見・ご要望は、当院広報誌委員会宛まで